《研究課題名》
腫瘍に関わる遺伝子・タンパク質の研究

《研究対象者》
腫瘍の治療や健康診断等で組織や血液等の体液試料を採取された方

研究協力のお願い
滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、共同研究機関（東京大学、神奈川県立がんセンター等）で既に保有している試料・情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただかず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。
　なお、本研究への試料・情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について
《研究課題名》　腫瘍に関わる遺伝子・タンパク質の研究

《研究期間》　滋賀医科大学学長許可日～2030 年 3 月 31 日

《研究責任者》　滋賀医科大学　臨床腫瘍学講座　醍醐　弥太郎

（２）研究の意義、目的について
《意義》
本研究は将来、がんの予防、診断、治療法の開発の基盤的な情報となることが期待されます。

《目的》
腫瘍細胞において、どのような遺伝子やタンパク質の働きが異常になっているのか、どの遺伝子・タンパク質の働きが過剰となっているのか､DNA 配列の違いなどを調べることで腫瘍の発生に関係する遺伝子を発見して、その構造や機能を調べることにより、がんの発生と進展に関わる原因を見つけ、将来の診断、治療、予防に役立てるのが研究の目的です。

（３）研究の方法について
《研究の内容》
本研究は、滋賀医科大学を中心に、東京大学、神奈川県立がんセンター等が協力して行う多施設共同研究です。本研究では、診療における検査の際に得られた組織の一部または血液・胸水・尿などの体液を主に使用します。本研究のために最大 30㎖ の血液を採取することがありますが、その場合も診療において採血をされる機会にあわせて採取します。調べる対象となる遺伝子およびタンパク質はでき

©Shiga University of Medical Science Research Ethics Committee.

るだけ多くの遺伝子・タンパク質です。また、試料提供者の診療記録から得られる基本的な情報を使います。

《利用する試料・情報の項目》
血液等の体液試料、病理組織、臨床データ、検査データ、遺伝子・タンパク質解析結果

《試料・情報の提供元》
共同研究機関（東京大学、神奈川県立がんセンター等）

《試料・情報の提供方法》
記録媒体、郵送、電子的配信

《試料・情報を利用する者の範囲》
滋賀医科大学臨床腫瘍学講座　教授：醍醐弥太郎
共同研究機関（東京大学、神奈川県立がんセンター等）

《試料・情報の管理について責任を有する者》
滋賀医科大学臨床腫瘍学講座　教授：醍醐弥太郎

《本研究に用いた試料・情報の二次利用について》
この研究で有用な知見が得られた場合、今回ご提供いただいた試料・情報を用いてさらなる研究を行う場合があります。後続の研究で使用する際は改めて倫理審査委員会において承認を得てから行います。また、本学附属病院のホームページ（https://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/ethics/index.html）でその旨についての情報を公開いたします。

（４）個人情報の取扱いについて
本研究を実施する際には、個人を特定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして、ご提供いただいた試料・情報が誰のものか分からない状態にして使用します。ただし、必要な場合に個人を特定できるように、対象となる方とその方の試料・情報を結び付けることができる対応表を作成いたしますが、この対応表は施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

（５）研究成果の公表について
本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないよう、十分配慮いたします。

（６）研究計画書等の入手又は閲覧
本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

©Shiga University of Medical Science Research Ethics Committee.

（７）利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、2025 年 3 月 1 日までに下記（８）にご連絡ください。

（８）本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学　臨床腫瘍学講座　醍醐　弥太郎
住所：520-2192　滋賀県大津市瀬田月輪町
電話番号： 077-548-2111(代表)

©Shiga University of Medical Science Research Ethics Committee.

説明文書別紙

１１．研究担当者と連絡先　１）研究担当者

研究代表者の所属・氏名；

滋賀医科大学医学部臨床腫瘍学講座 / 附属病院腫瘍内科　教授 醍醐 弥太郎

共同研究機関の名称・研究者氏名；

神奈川県立がんセンター病院・臨床研究所・神奈川がん臨床研究・情報機構　　土屋永寿

神奈川県立がんセンター臨床研究所がん分子病態部門・神奈川がん臨床研究・情報機構　宮城洋平

神奈川県立がんセンター病理診断科　亀田陽一

神奈川県立がんセンター病理診断科　横瀬智之

山梨県厚生連健康管理センター　依田芳起

山梨大学保健管理センター　高山一郎

熊本大学医学部歯科口腔病態学分野　篠原正徳

熊本大学附属病院歯科口腔外科　吉武義泰

東京科学大学難治疾患研究所・分子細胞遺伝分野　稲澤譲治

北海道大学病院呼吸器外科　加藤達哉

北海道大学病院呼吸器外科　加賀基知三

北海道大学病院病理部　畑中 豊

北海道大学病院病理部　松野吉宏

北海道大学遺伝子病制御研究所免疫生物分野　清野研一郎

東京大学医科学研究所　醍醐弥太郎

東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻　東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター　AMED オーダーメイド医療実現化プロジェクト　松田浩一

オンコセラピー・サイエンス株式会社　東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター　中村祐輔

理化学研究所生命医科学研究センター基盤技術開発研究チーム　桃沢幸秀

順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座　折茂 彰

順天堂大学大学院医学研究科臨床腫瘍学　加藤俊介

国立がん研究センター研究所ゲノム生物学研究分野　河野隆志

宮城県立がんセンター研究所発がん制御研究部　山口壹範

宮城県立がんセンター研究所がん幹細胞研究部　望月麻衣

大阪府立大学大学院生命環境科学研究科　石橋 宰

千葉大学大学院薬学研究院免疫微生物学研究室　川島博人

香川大学医学部病理病態学・生体防御医学講座　松田陽子

京都大学医学研究科創薬医学講座　鶴山竜昭

京都大学医学研究科創薬医学講座　平塚拓也

名古屋大学大学院医学系研究科予防医学　菱田朝陽

東北大学大学院医工学研究科腫瘍医工学分野　小玉哲也

国立成育医療研究センター細胞医療研究部　渡部聡朗

杏林大学保健学部臨床検査技術学科　相磯聡子

岡山大学学術研究院医歯薬学域　谷岡真樹

©Shiga University of Medical Science Research Ethics Committee.

北海道大学遺伝子病制御研究所がん制御学分野　園下将大
北海道大学遺伝子病制御研究所がん制御学分野　山村凌大
東京大学大学院薬学系研究科細胞情報学教室　名黒功
順天堂大学薬学部生命薬学領域生体応答情報学分野　小川基行
北海道大学保健科学研究院病態解析学分野　山口博之
名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器外科学　芳川豊史
名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器外科学　加藤毅人

©Shiga University of Medical Science Research Ethics Committee.